

令和7年舞鶴市二十歳のつどいへのメッセージ

二十歳のつどいにご参加のみなさんへ、「ともに社会を変える一步を踏み出そう」との思いを込めて、お祝いの言葉をおくります。

長期にわたる経済の停滞と衰退、物価高騰で、国民生活は苦しく深刻な事態となっています。また、高い学費や非正規雇用の拡大、長時間労働・低賃金など、「人間らしく生きたい」というみなさんの願いを叶えるにあたって、様々な問題があります。

日本共産党は、政治の責任で賃上げと待遇改善をすすめ、消費税を減税して社会保障を充実し、教育の無償化へ足を踏み出すべきだと考えています。

世界では、ロシアによるウクライナ侵攻やガザ危機など、平和と民主主義、人権を脅かす悲しい出来事が後を絶ちません。日本は今、平和憲法を持つ国としての真価が問われています。

一方で、若い人たちの声と行動が、世界でも日本でも政治と社会を揺るがしています。若者の暮らしや平和への思いは、政治を変えることで将来への希望が見えてきます。政治は、国民のためのものです。

私たち日本共産党は、希望ある未来を切りひらこうとしている政党として、若いみなさんの夢と希望を全力で応援します。力を合わせて、ごいっしょに希望ある未来への扉を開きましょう。

2025年1月12日

日本共産党 参議院議員 井上さとし
参議院議員 倉林 明子
衆議院議員 堀川あきこ